

やまびこだより

■発行責任者 / 遠阪自治協議会 会長 山本正司
■発行所 / やまびこセンター「萬歳山」
■URL : <https://www.tamba-plaza.jp/tozaka/>
■E-mail : tosaka@key.ocn.ne.jp TEL・FAX: 88-0420

53号



令和5年
11月20日

遠阪楽校

100年先の人づくり

丹波市よりの

小型除雪機が導入されます

今年も雪のシーズンを迎える時期になりました。

ところで市内の除雪作業は、兵庫県や丹波市が行っていますが、除雪路線が限られているためにすべての生活道路の除雪は、行われていません。

そのため、丹波市では、積雪により通行困難となる生活道路の除雪を目的に青垣町内の四自治協議会に対して、小型除雪機1台を無償で貸付けることが決定され、その引き渡しと操作説明が、12月1日に行われます。

それに先駆けて自治会長会で除雪機の利用について協議した結果、区ごとに毎年持ち回りで利用することになり、本年度は遠阪区で利用することになりました。

これを受けて、遠阪区では、徳畑自治会に除雪機を設置することが決定されました。

なお、積雪時は、利用希望が

集中するため、希望地域全ての除雪対応は困難と考えられますが、遠阪区での利用状況を見ながら、今後どのように運用するのが良いのかを検討していきたいと考えております。

はだか祭りが盛大に開催

11月3日に今出熊野神社はだか祭りが開催されました。

4年ぶりの祭りであつて裸衆の参加が心配されましたが、



地元小学生や大人の皆さん約30名の参加があり、盛大な祭りとなりました。また、

【イメージ】



当日の裸祭りの写真を募集して第9回熊野神社フォトコンテストを実施しますので、是非ご応募ください。

応募方法など詳しくは、下記
のQRコードを
ご覧ください。



12月のイベント情報

12/16(土)旧遠阪小・校舎
氷上西高生による「お化け屋敷」
の開催

12/22(金)13:00 やまびこセンター
「とおざかクック！」
小中学生と保護者を対象に食事をしながら遠阪地域のこれからの考えます。

ミライン会議では、遠阪を暮らしやすい地域にするためにはどうすればいいのか？そのために旧遠阪小学校の利活用はどうあるべきか？について、いろいろな世代のたくさんの皆さんのお話や意見を聞いています。今回はその一部をご紹介します。

10月14日健康づくりイベントの参加者の意見

▲20～80代の13名

Q 遠阪でこれからどのような暮らしがしたいか？

- ・地域内の交流を活発にし多くの人とコミュニケーションをとりたい
- ・地域の人と仲良く、健やかに暮らしたい
- ・自然と共生しながら、穏やかで楽しい暮らし

Q そのためには、どのような地域になっていけばよいか？

- ・普段からの気軽な声掛けや近隣のことを気遣いができる助け合える地域
- ・気軽に参加しやすいイベントなど世代間を超えて集まる機会をつくる
- ・高齢者が住みよい地域
- ・子どもから大人、高齢者みんなが明るく元気な地域

Q 旧遠阪小学校はどのような利活用が良いか。どんな事なら利用したいか？

- ・お茶を飲みおしゃべりしながらゆっくりできる場所
- ・文化関係のイベント（コンサート・文化祭・講演会）
- ・都会の人たちが来て、マーケットなどが楽しめる取り組み



▲10/14に開催された遠阪健康 DAYの様子

10月22日応相寺自治会との意見交換会での意見

Q 旧遠阪小学校の利活用について

▲参加者8名

- ・地域の意見を聞いていくのが良いと思う
- ・地元で運営できる方が良いと思うが、企業力も借りて共同で活用するのが現実的かも
- ・工房として教室貸しをしてはどうか
- ・地元の野菜市があれば、地元住民として助かる



▲旧遠阪小学校

schedule

今後も次のような懇談の場を計画しています。
多数の皆さんのご参加をお待ちしております。

- 11月 ● 消防団員（20～50代男性）との懇談会（中佐治詰所・山垣詰所で開催）
自治会役員との懇談会（3区に分かれて開催）
小学校利用者との話し合い
- 12月 ● 22日：イベント「とおざかクック」で
小中学生とその保護者と懇談



遠阪自治協議会の取り組みをHPにて掲載中！ミラインに関する事も掲載予定です。左記QRコードからHPへ！

COLUMN



遠阪ミラインメンバーの紀智子です。移住してヨガ民泊を運営しています。住むほどに遠阪の自然や地域の人達に魅力を感じています。そんな遠阪がいつまでも笑顔いっぱい住み良い街である事を心から願っています！